

令和4年3月議会

質疑要約

～ 目 次 ～

- | | |
|----|---|
| 2 | 報告第13号 専決処分の報告について |
| | 報告第14号 専決処分の報告について |
| | 議案第41号 御船町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| | 議案第43号 御船町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 3 | 議案第44号 行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について |
| | 議案第45号 御船町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 4 | 議案第49号 令和3年度御船町一般会計補正予算（第12号）について |
| 14 | 議案第50号 令和3年度御船町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について |
| | 議案第51号 令和3年度御船町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について |
| | 議案第52号 令和3年度御船町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について |
| 15 | 議案第57号 令和4年度御船町一般会計予算について |
| 41 | 議案第58号 令和4年度御船町国民健康保険事業特別会計予算 |
| | 議案第60号 令和4年度御船町後期高齢者医療事業特別会計予算 |
| | 議案第61号 令和4年度御船町緑の村運営事業特別会計予算 |
| 42 | 議案第62号 令和4年度御船町公共下水道事業特別会計予算 |
| | 議案第64号 令和4年度御船町水道事業会計予算 |

【報告第13号 専決処分の報告について】

子育て世帯給付金の消耗品費

田上忍議員 事務用品とは何か。48万円も必要なのか。

沖こども未来課長 コピー用紙やペンなど事務用の消耗品の経費だ。通知等の発送や印刷の経費も含まれる。

【報告第14号 専決処分の報告について】

非課税世帯給付金のシステム改修費

田上忍議員 システム改修が149万2,000円もかかる理由は何か。

西橋福祉課長 非課税世帯、家計急変の世帯、転入者の非課税世帯かどうかの確認など、複雑な業務が加わるため。

田上忍議員 文書発送等で63万円とあるが、内容の説明を求める。

西橋福祉課長 対象者に通知や返信用封筒などを送付するための通信費が含まれる。

【議案第41号 御船町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

女性消防隊どこまで関与させるか

井藤議員 消防団の出動報酬の支払方法の説明を求める。

野口総務課長 それぞれの出動時間に応じた金額を個人に直接支払う。

井藤議員 女性消防隊も同じ団員報酬と出動報酬等が支給されるのか。

野口総務課長 その通りだ。

井藤議員 女性消防隊の活動内容は一般の消防団の活動内容と同じか。

野口総務課長 出初式への参加、規律訓練、ホースの連結等の訓練、広報活動等を行っている。実際の消火活動等にどこまで女性消防隊を関与させるかは、消防団の幹部で話し合い、事象に応じた活動をする。

【議案第43号 御船町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

育児休業取りやすく

宮川議員 今後どのような研修をして、職員が育児休業を取りやすいよう指導するの

か。

野口総務課長 御船町の育児休業の取得率は、女性が100%、男性は今年1人のみの14.28%でまだまだ低い。対象者への研修実施やチラシ配布、総務課が窓口になって相談体制を整備、代替職員の補充などを計画している。

【議案第44号 行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について】

4つの条例で押印を削除

岩永議員 今回は4つの条例で押印が削除される。残ったものはないか。

野口総務課長 条例の下にある規則要綱等も192件の見直しを行う。

【議案第45号 御船町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

入院、県外は立替えて後日申請

井藤議員 子ども医療費が18歳まで無償化となる。自己負担や窓口負担が発生する場合はあるか。

沖こども未来課長 原則窓口負担はないが、入院した場合や県外の医療機関を受診した場合などは、一旦窓口負担をして後日申請により給付する形になる。

【議案第49号 令和3年度御船町一般会計補正予算（第12号）について】

町営住宅の入居減

福本議員 町営住宅使用料が156万9,000円の減額になっている理由は何か。

島田建設課長 町営住宅への入居戸数の減少に伴う減額だ。当初予算編成時は439戸の入居戸数があったが、3月1日現在で428戸になった。

福永議員 用途廃止予定になっている部分を除き、入居されていない住宅は何戸あるか。

島田建設課長 町営住宅全体の管理戸数は3月1日時点で519戸である。その内、入居しているのは428戸で、空室は91戸である。この中で、用途廃止を予定している住宅が40戸、住み替えや火災等などの緊急用として募集をかけていない住宅が5戸あるので、残り46戸が純粋な空き家である。

造成区域で里道を売払い

福本議員 土地売払い収入127万9,000円の内容は何か。

野口総務課長 2件あり、1件は高木の高山IC周辺で造成が進んでいる区域内の里道を約40㎡売却した。2件目は、小坂分館裏で宅地造成計画が進んでいる区域内の里道約680㎡も売払いの手続をしている。

移住支援事業また申請ゼロ

福本議員 御船町移住支援事業補助金を全額減額する理由は何か。

坂本企画財政課長 この補助金は熊本県が実施主体である。対象者は「過去5年間東京23区に在住または勤務していた者の中で県の求人サイトに掲載されている企業に就職した者」もしくは「県の企業支援金の対象者」である。令和3年度は御船町で申請がなかった。

仮設ポンプ設置事業

福本議員 内水排除用仮設ポンプ設置費用を約460万円減額する理由は何か。

島田建設課長 落札率が小坂地区は68.3%、滝川地区は69.6%に抑えられたので、入札残が発生し減額した。

福本議員 この委託業務には最低制限価格は設けていなかったか。

島田建設課長 設けていなかった。

庁舎外壁改修もう一年

宮川議員 庁舎外壁改修工事費を令和4年度に繰り越す理由は何か。

野口総務課長 これは令和2年9月に設計委託を発注し令和3年度に繰り越した事業である。庁舎の外壁に添架されているケーブルの仮移設等の協議の中で、見積り等に時間を要したことが遅れている最大の理由だ。すでに設計は固まっているので令和4年度に繰り越して早々に発注し、事業を進めていく。

宮川議員 配線は事前にわかっていたのではないか。

野口総務課長 ある程度分かっていたが管理者との協議に時間を要した。

高山通学路に歩道設置

宮川議員 通学路の安全対策事業で令和4年度に繰り越しとなったのはどこか。

島田建設課長 以前から歩道設置を要望されていた、高木地区高山中央線の道路改良に伴う詳細設計委託料の分である。令和4年度の国の1号補正予算を活用する。

国の1号補正とは

中城議員 令和4年度の国の1号補正予算を活用するメリットは何か。

坂本企画財政課長 国の1号補正予算を活用して、次年度に予定している事業を前倒して今年度中に予算化することで、その分の町債の充当率が増額され、なおかつ交付税措置が増額される。

農業災害39件を繰り越し

宮川議員 農業・農用地施設災害復旧事業で令和4年度に繰り越す件数と、それらの工事を発注する時期の説明を求める。

井上農業振興課長 令和3年災害による農地15件、施設25件、計40件である。その内の施設1件はすでに完了したので実際には39件を繰り越す。発注は議会終了後を計画している。

災害見舞金は満額出るか

宮川議員 熊本地震災害に係る公有財産の見舞金は、御船町には満額支給されているのか。

野口総務課長 全国自治協会が運営する災害見舞金については、新聞紙上等で話題になっている。この制度は被害額の15%を見舞金として出すもの。御船町は熊本地震による町所有施設の被害額が8億280万円であったので、見舞金は1億2,042万円という計算になる。すでに1億1,066万6,000円を受領し、未受領額は975万3,000円である。

宮川議員 報道でいくつかの市町村は15%ではなく8%になるという話があった。その場合、見舞金が返納になる可能性もあるか。

野口総務課長 現在、自治協会が制度内容の精査をなされている状況であり、もう少し時間を要するとの回答が来ている。

田上英司議員 全国町村災害対策費の保険金を毎年600万円支払っている。御船町も減額対象との報道だが、この補正予算に計上された4,537万3,000円は減額された額か。

野口総務課長 今回は従来の、災害被害額の15%で算出している。

田上英司議員 掛金を払っているのに減額されるのは不公平ではないかという声もある。町として、全国自治協会に対して何らかの是正措置を求めたか。

野口総務課長 まだ自治協会が制度の精査をしている状況なので、その答えを受けて町として対応していく。

田上英司議員 議会に対して何らかの説明をするべきではなかったか。

野口総務課長 指摘のとおり、本来であれば議会に報告すべき事項だ。これは保険金ではなく見舞金の制度であり相互の互助の趣旨もあり、見舞金の規約の中で支給割合の割落としの規定もある。協会からの答えを受けて議会にも伝えるようにする。

福永議員 この補正予算で計上されている部分の見舞金が減額されることになった場合、減額修正の予算が出てくるのか。

野口総務課長 今回計上しているのは令和3年度で受け取った部分であり、すでに受領をして調定まで進んでいるので減額されることは無い。未受領の残り2施設分は15%で計算すると975万3,000円だが、協会が制度を精査した上で方針が打ち出される。

令和3年度の基金残高

宮川議員 各種基金の総額はどれくらいか。

坂本企画財政課長 令和3年度末の基金見込額は以下の通り。

財政調整基金	14億1,812万6,000円
減債基金	3億615万5,000円
地域福祉基金	2,627万7,000円
社会福祉振興基金	1,611万1,000円
中山間ふるさと・水と土保全事業基金	403万5,000円
ふるさと応援基金	14億7,347万9,000円
恐竜博物館振興基金	1,928万9,000円
平成28年熊本地震復興基金	7,425万6,000円
公共施設等整備基金	3億7,924万9,000円
収入印紙等購入基金	100万円
総額	37億1,797万7,000円

宮川議員 財政調整基金は将来的にどのくらいまで積み立てるつもりか。

坂本企画財政課長 財政調整基金は熊本地震前の平成27年は12億円だったので、約2億円の積み増しができた。また、新たに公共施設等整備基金を設けて、今後の老朽化した公共施設の財源に充てるために積み立てた。目標額は決めていないが、大きな災害など緊急時に使えるように、できるだけ貯めたいと考えている。

農業の震災復旧支援が終了

宮川議員 農家の自力復旧支援交付金、小規模農業水路・農道早期復旧支援事業交付金の期限は当初は令和7年度までだったが、先日、担当課で令和3年度で終了するという説明を受けた。令和4年度の当初予算には予算を計上してあるようだが、再び期間が延びたのか。

井上農業振興課長 この事業については、先週、急きょ令和3年度までとする報告が県からあり、今年度で終了となる。

バス利用者激減で町負担増

福永議員 地方バス運行特別補助金が約480万円増額している理由は何か。

坂本企画財政課長 新型コロナの影響でバス利用者が大幅に減少したため。年間で熊本バスは約15万7,000人、産交バスは約5,000人の利用者が減少した。

地籍調査もっと強化を

福永議員 地籍調査事業費が、この補正予算では大幅に増額しており、一方で令和4年度の当初予算では大幅に減額されている。この経緯の説明を求める。

井上農業振興課長 令和4年度の国の1号補正予算を受け、前倒しして8,745万2,000円を今回の補正予算で計上し、令和4年度に繰り越して事業を行う。

福永議員 それをふまえて単純計算したときに、令和4年度は令和3年度よりも約1,000万円少ない。地籍調査事業費は増やすべき予算なのになぜ減らすのか。

井上農業振興課長 令和3年度の当初予算は国補助金が満額もらえることを想定して予算計上したが、実際の交付決定額は約8割だったので減額している。

福永議員 そうするとほぼ同じ事業ができるということだが、果たして「ほぼ同じ」でいいのか疑問だ。地籍調査事業の今後の展望や具体的な方策はあるか。

井上農業振興課長 まず一番に考えるのは職員の人数であり、それによって班体制が決まる。令和5年度の予算要望では、そのときの職員数を考慮して班体制を決め、予算要望をしていく。

保健センター屋上改修工事

藤川議員 保健センター屋上改修工事の管理業務委託料が8万円減額になっている理由は何か。

作田健康づくり保険課長 工事に関する委託料の入札残に伴う減額だ。

藤川議員 この工事は継続中だが、補正されるのは委託料だけか。

作田健康づくり保険課長 工事の変更はない。

藤川議員 工事中に設計変更はあったか。

作田健康づくり保険課長 変更はあったが工事金額は契約金額の中で収めている。

藤川議員 契約金額はいくらか。

作田健康づくり保険課長 落札は3,041万5,000円だ。

藤川議員 予算の総額はいくらか。

作田健康づくり保険課長 予算総額は3,080万円だ。

藤川議員 差額は8万円以上あるのではないか。

作田健康づくり保険課長 工程会議で変更はないということで工事を進めている。

コロナ対策で保育士等の賃上げ

田上忍議員 何件か処遇改善ということで補正を組まれているが、説明を求める。

沖こども未来課長 保育士等処遇改善臨時特別交付金である。国が昨年末に閣議決定した新型コロナに係る経済対策で、保育士や学童保育の支援員を対象に賃上げを行うための措置を本年2月から実施する。

田上忍議員 令和4年度以降にも反映されているか。

沖こども未来課長 反映されている。

農業委員会にもタブレット導入

田上忍議員 農業委員のタブレット事業とあるが説明を求める。また、5台で足りるのか。

井上農業振興課長 令和4年度の国の1号補正予算のメニューの中の「農業委員会情報収集等業務効率化事業支援事業」に伴いタブレット5台を配布する。台数は農業委員や最適化推進委員の数から算出した。

田上忍議員 このタブレットをどういうことに活用するか。

井上農業振興課長 現在は、農業委員や農地利用最適化推進委員が荒廃農地等の調査を行う場合、地番対応図等の地図を手を持ちながら現地で特定を行い、その調査した情報を紙に記録して事務局等へ報告している。タブレットの導入に伴い、内蔵されている地図データ、航空写真、GPS機能を駆使しながらスムーズな現地確認が行えるようになる。

落合橋水位センサーの交換

田上忍議員 管理棟の修繕費とは何か。

井上農業振興課長 天君ダム管理の落合水位警報局水位センサーの交換をする。天君ダム管理事務所の河川水位管理システムで水位計センサーの劣化による不具合が発生している。出水期を前に早急な対応を行いたいのので、補正予算で計上した。

中学校体育館・特別教室棟の屋根改修

田上忍議員 中学校の体育館と特別室の改修について説明を求める。

西本学校教育課長 令和2年度3月に策定した長寿命化計画の中でD判定となっている部分で、当初令和4年度に計画していたが、令和4年度の国の1号補正予算の中の「学校施設環境改善交付金」を活用するために前倒しした。

臨時財政対策債を増額補正

岩永議員 臨時財政対策債を約5,400万円増額補正する理由は何か。

坂本企画財政課長 普通交付税の臨時財政対策債償還基金費が追加交付されており、この基金費に係る臨時財政対策債の借入を増額する。この増額分は減債基金に一旦積み立てて利子に充てるもので、全額普通交付税で措置される。

岩永議員 地方交付税が増えた要因は他にもあるか。

坂本企画財政課長 この補正予算で令和4年度の国の1号補正予算に伴い色々な事業が追加になっている。そのため町の一般財源が令和3年度に限り措置され、その分が普通交付税の増につながっている。

岩永議員 臨時財政対策債は地方交付税算定の際に考慮されるのか。

坂本企画財政課長 臨時財政対策債は元金、利子まで含み100%交付税措置される。公共投資臨時基金をできる限り活用して、臨時財政対策債を抑えていきたい。

※「臨時財政対策債」とは

本来国が地方交付税として配分するべきお金が不足するとき、その分を一時的に地方自治体（町）が地方債を発行（借金）して賄うという仕組みになっている。

臨時財政対策債発行で得たお金は一般財源（町が自由に使える財源）となり、償還に要する費用は全額、後年度の地方交付税で措置されることになっている。

ふるさと納税、モルツで追い上げ

中城議員 ふるさと納税寄附金が3億5,000万円増額されている。年度前半の収入はあまり多くなかったと記憶しているので、後半の追い込みがあったと推測する。どのような取り組みをしたか。

坂本企画財政課長 令和4年1月末現在で23億5,500万円の実績があり、見込みを大きく

上回った。サントリーモルツの返礼品で寄附額の見直しを行ったことで、年度後半に大きく伸びてきた。

連携事業延期で経費増幅か

森田議員 歳入の恐竜博物館振興基金の積立金が5万3,000円の増額になっているが、歳出の寄附金では補正額が5万4,000円となっている理由は何か。

緒方社会教育課長 歳入予算は1,000円未満の端数を切り捨てるが、歳出予算では切り上げることで違いが出る。

森田議員 グッズ販売の歳入と原材料費の歳出が減額となっているが、説明を求める。

緒方社会教育課長 コロナ禍で3ヵ月間の休館を行ったことで販売の減少が見込まれたので、1月末の実績を元に補正を行う。ただし、2月以降の開館中にグッズが不足することがないように350万円は留保する。

森田議員 ロッキー博物館との連携プレパレーション事業関連を減額する理由は何か。

緒方社会教育課長 この事業は平成30年から進めているロッキー博物館と御船町恐竜博物館の連携事業である。御船町への化石輸送費はロッキー博物館が負担し、ロッキー博物館への輸送費は御船町博物館が負担する取り決めになっている。また、化石の梱包作業を行うロッキー博物館職員2人分の費用弁償を予定していた。ロッキー博物館がコロナ禍による事業延期を判断したので減額補正を行った。

森田議員 今年度、渡航できる時期はなかったのか。令和4年度当初予算でこの事業費が計上されているが、運送代の高騰を考えると計画通り今年度行っておくべきだったと考える。

緒方社会教育課長 積極的に進めるべきだったと反省している。

森田議員 450箱の岩石の対応についてはどう考えているか。

緒方社会教育課長 保管してある岩石を整理しなければ、ロッキー博物館との連携や新しい発掘調査もできないと感じている。まずは現在の収蔵化石を積極的に整理していく。

森田議員 この事業を通して御船町にどのような効果があったか。

緒方社会教育課長 世界的な博物館であるロッキー博物館と共働で作業をし、それを対外に発信、アピールできることに効果があると思う。

恐竜公園周辺に町道を新設

井藤議員 町道を新設する場所はどこで、工事完了はいつか。

島田建設課長 ふれあい広場と上益城消防署の間に里道がある。そこから、ふれあい広場を取り囲むように御船高校の裏門側に町道を新設する。来年度いっぱい設計を終える予定だが、土地の買収等もあるので完成のめどは立っていない。

英検チャレンジ16人合格

井藤議員 英語検定チャレンジの令和3年度の実績と結果はどうだったか。

西本学校教育課長 43人が受験し16人が合格した。受験者の内訳は準2級が1人、3級が31人、4級が11人であり、合格者の内訳は準2級が1人、3級が11人、4級が4人である。

耕作放棄地の利用促進

井藤議員 耕作放棄地有効利用促進事業補助金の説明を求める。

井上農業振興課長 県の単独事業で、耕作放棄地を再生作業、抜根、耕起、整地した場合に10aあたり3万円、再生後に作物を作付けした場合10aあたり1万円の補助が出る。対象は農振農用地である。令和3年度に相談が2件あったが、場所が農振農用地でなかったので申請まで至らなかった。

応援チケットの成果は

井藤議員 プレミアム商品券と飲食店応援チケットの実績の説明を求める。

鶴野商工観光課長 プレミアム商品券発行事業は、令和3年8月6日から11月30日まで実施。実績は、町内取扱店舗が116店舗、発行総額が2億1,900万円に対して販売総額が1億2,661万5,000円で、発行総数に対する販売率は55.99%である。換金された商品券の総額は1億2,634万8,000円で換金率は99.79%だった。未換金額の26万7,000円は事業主体である商工会によって今後のまちづくり、商工振興などに使われる。飲食店応援チケット事業は、町内取扱店舗は52店舗、最終的なチケットの使用額は1,919万2,500円で使用率が87.6%だった。チケットが使用された飲食店の業態は、店舗型の飲食店が4割、デリバリーとテイクアウトが残りの6割だった。

井藤議員 プレミアム商品券と、飲食店応援チケット事業をどう分析するか。

鶴野商工観光課長 プレミアム商品券は約2億円の発行総額に対して約半額の販売額で

事業効果としては物足りなく感じている。また、飲食店応援チケットは使用率が100%に届かなかったことが反省点として挙げられる。簡易書留郵送で本人が受け取ることなく役場に返送されたり、受け取られたが未使用だったりしたことが使用率減の原因である。返送されたチケットは世帯主に受取依頼を2回通知する等したが100%には至らず反省すべき点である。飲食店でこのチケットのみではなく派生利用も想定されるので、その点は評価できると分析している。

COLAS御船の効果で下水道への操出減

井藤議員 公共下水道事業特別会計繰出金を300万円減額する理由は何か。

田中環境保全課長 コストコ周辺進出企業の下水道使用料が予測より大きかったので、歳入部分が多く入ってきた。

インター団地、工期内完工見込めず

井藤議員 インター団地路面復旧工事請負費が、工事費が不足するためということで2、350万円ほど増額されているが説明を求める。

島田建設課長 年度内の完了を目指して工事を進めてきたが、住宅が既に建った状態での工事で歩行者と車両の通行および駐車場確保の調整に時間を要したことや、令和3年5月の豪雨で掘削面が崩壊したことで施工内容等を変更したこと等から不測の日数を要し、一部工事の工期内完了が見込めない。本来であれば工期を延長するところだが、事故繰越予算のため工期延長及び予算の繰越しができない。一方で現在の契約は一旦終了しなければならず、残った工事に対応するための予算を計上している。

スクールバス補助金の減額

増田議員 ヘキ地児童生徒援助費等補助金の減額について説明を求める。

西本学校教育課長 統廃合で元の校区から統合先の学校に通う児童に支払われる、国の補助金だ。袴野校区から通う浅の藪区、間所区の児童は5人で、当初は9人乗りのバスで通学していたため、スクールバスに係る費用の9分の5で算出していた。しかし、浅の藪線で通学する児童の中に行きは路線バス、帰りは当該スクールバスを利用する児童が複数おり、最終的に11人の児童が利用したため決算では11分の5で計算し算出し、差額の31万9,000円を減額した。

【議案第 50 号 令和 3 年度御船町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について】

町全体の出生率は大よそ横ばい

福本議員 出産育児一時金で9人分の378万円が減額となった理由は何か。

作田健康づくり保険課長 当初予算の想定よりも請求が少なかったため。要因は出生者数の減であり、今後も同様のことが見込まれる。

福本議員 国民健康保険の被保険者数自体の減少に伴う出生者数の減少もあるかと思われるが、町全対的に出生数が減少しているという認識か。

作田健康づくり保険課長 出生数は大よそ横ばいだと町民税務課から聞いている。

【議案第51号 令和 3 年度御船町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）について】

介護サービス過払い分を収納

井藤議員 特定入所者介護サービス費過払いに伴う返還金の説明を求める。

西橋福祉課長 令和3年11月に全員協議会で報告を行った、介護保険の自己負担金の再算定を要する事案に係るものである。令和2年8月から令和3年7月における介護保険の利用者負担限度額を決定するときに、利用者の所得状況を誤って把握したことで負担上限金額を本来決定すべき金額よりも低くしたため、公費の過払いが生じた。対象者の方にはお詫びし、事情を説明して相違分を返還納付していただいた。この補正では、令和2年度予算から歳出している過払い分を雑入で収納するものであり、令和3年度の過払い分は、戻し入れで処理している。

【議案第52号 令和 3 年度御船町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）について】

高齢者割合は上がると予測

田上英司議員 本町の高齢者割合の推移をどのように予想しているか。

作田健康づくり保険課長 今後、団塊の世代が後期高齢者となってくるので高齢者割合は上がってくると予測している。

【議案第57号 令和4年度御船町一般会計予算について】

～歳入～

COLAS御船で税収増か

福永議員 令和4年度の歳入では町税が非常に増えており、中でも固定資産税が約6,000万円増加で予算立てされている。これは、コストコ誘致分が含まれているか。

畑野町民税務課長 町税の固定資産税増額は、コストコも含め、周辺の開発に伴う増額である。

福永議員 コストコは、開業から1年経とうとしているので、今回の予算にコストコの固定資産税分が全額含まれると推測する。一方、コストコ周辺に3件ほど開発が進んでいるが、その分も令和4年度の予算に見込んであるか。

畑野町民税務課長 コストコの横に小野建が開業しており、令和4年1月1日以前に開業している小野建の分は令和4年度の固定資産税に反映をされている。

福永議員 一方で、個人の町民税、住民税における効果を測る観点から、どれだけ住民の雇用があったかという議論があった。小野建と日野出では御船町民を雇うことで補助金を得る制度が使われたが、コストコはこの制度を使わなかったのか。

鶴野商工観光課長 企業立地の支援策には、企業立地促進補助金と町内雇用を生み出した場合の奨励金がある。コストコに関しては対象業種外のため両方の支援対象ではない。小野建は企業立地促進補助金の対象なので、今後、御船町民の雇用が発生し、1年間の継続的な雇用がなされた場合は奨励金の対象となる。日野出は、開業前なので今後要件確認を行う。

西往還の施設に温泉も

福本議員 入湯税165万円はどのような試算で出たのか。

畑野町民税務課長 以前あった御船観音温泉も参考としたが、当該複合型宿泊施設からの試算を主に参考にしている。

天君ダムの運営負担金

中城議員 天君ダムは県営であるが、現状はどのような管理になっているのか。

井上農業振興課長 令和4年度の天君ダム管理事業費は1,627万1,000円であり、2分の1を熊本県から委託料という形で納入される。残りの額を熊本市10%、嘉島町38.7%、

益城町9%、御船町42.3%で算出しそれぞれ負担金という形で運用を行っている。

英語劇今年こそは実施を

井藤議員 英語劇は、令和4年度は開催予定か。令和3年度はコロナ禍で中止となったが、令和4年度も中止になる可能性はあるか。それとも形を変えてでも実施しようという意味での予算付けなのか。

緒方社会教育課長 まだ新型コロナの収束が見通せない状況ではあるが、令和4年度は開催の方向で計画している。

高木グラウンド使用料

井藤議員 運動公園グラウンド使用料とはどこか。

鶴野商工観光課長 高木の野鳥の森の下にあるグラウンドのこと。これまで熊本地震の仮設住宅として活用されており、解体後は高木体育協会のグラウンドゴルフ愛好家の方が主に使用されている。現在は体育協会からの申請で使用料を免除して使用しているが、今後入金があった場合のことを踏まえ、今回予算計上した。

マイナンバーカード取得率は36%

田上英司議員 マイナンバーカードの取得率はいくらか。

畑野町民税務課長 現在、約36%である。

田上英司議員 住民票にマイナンバーが記載されていると聞いたが事実か。

畑野町民税務課長 住民票を取るときにマイナンバーを記載するかどうかを選択することになっている。記載する選択をした場合にはマイナンバーが記載された住民票をお渡しする。

田上忍議員 マイナンバー関係の委託料1,100万円の説明を求める。

畑野町民税務課長 主に、情報提供用の個人識別符号の取得に係る作業費132万円と、戸籍情報システム改修費944万6,800円を計上している。令和元年5月に戸籍法の一部が改正されたことで、各種社会保障の手続でマイナンバー制度を利用して戸籍謄・抄本の提出を省略できるようになった。また、本籍地以外で婚姻等の届出をする際に戸籍謄・抄本の提出が不要になり、本籍地以外の市区町村での戸籍謄・抄本の発行も可能となった。そのため、システムの改修を委託する。

田上忍議員 今後は、戸籍謄・抄本も県外のコンビニ等で取得できるのか。

畑野町民税務課長 県外の市役所等では取得可能なところもあるが、コンビニではまだ取得できない。コンビニ等と町で契約を交わす等、さらなるシステム改修が必要だ。

田上忍議員 他町ではコンビニ等で住民票と印鑑登録証が取得できるところがあるが、御船町はまだである。その理由は何か。

藤木町長 上益城郡内では益城町が始めている。コンビニが利用できれば便利だが、初期費用や委託料がかかるので、費用面で精査を進め検討し、早々に実行に移したい。

福永議員 今回計上されているマイナンバー関係の予算では、全国一律で実施する事業のみ整備されるのか。

畑野町民税務課長 日本全国の市町村が地方公共団体情報システム機構に加盟をしている。機構の予定に沿って各市町村がシステム改修を行って、令和5年度中に全ての市町村で稼働できる計画となっている。

学校のコロナ対策

井藤議員 学校教育活動継続支援事業補助金の説明を求める。

西本学校教育課長 新型コロナウイルス感染対策のマスク、消毒液等の消耗品および備品購入時に県から2分の1補助が出る。備品購入の例として、体温計やパーテーション、体育マットを感染予防の為に複数購入する等が挙げられる。

英検受験者数は増加傾向

井藤議員 英検チャレンジの予算が増額されている。受験料の値上げもあると思うが、人数も50人だったのが60人に増えている。理由は何か。

西本学校教育課長 受験料は毎年変わっている。人数は、これまでの受験者数が令和元年が17人、令和2年度が28人、令和3年度が43人と増加しているので、来年度も増加すると想定し60人を見込んでいる。

井藤議員 受験者の増加は素晴らしいことだ。現在は受験料を県、町、自己負担で3分の1ずつ負担しているが、自己負担を減らしていく検討はされているか。

西本学校教育課長 現在のところは3分の1を自己負担としている。

3月末までに完工必要

宮川議員 農家の自力復旧支援交付金、小規模農業水路・農道早期復旧支援事業交付金が令和3年度で終了することについて説明を求める。

井上農業振興課長 事業自体は令和3年度で終了するが、3月末まで受け付けている。現在まだ工事が継続しているところもあり、工事完了後に支払いするためにこの交付金を活用する。

宮川議員 3月末までに受け付けた分を新年度予算で支払うという形になるのか。

井上農業振興課長 工事中の事業自体は3月31日までに完了する必要がある。工事完了後すぐに書類等が提出されない場合もあるので、その対応のための予算である。

県移住支援、御船は肌美和のみ

福永議員 熊本県移住支援事業補助金75万円の予算が計上されているが、毎年ゼロの減額補正があっている。今年も要件は変わらないのか。

坂本企画財政課長 要件は変わっていない。単身世帯に60万円、家族で来られる方に100万円である。御船町でこの事業に登録されている企業は、高木の肌美和のみ。東京から肌美和に就職し、町内に住所を置くことで対象となる。

福永議員 御船町では一回も使われてないが、もっと使いやすい補助金にするために条件を変えるよう県に要望すべきではないか。

宮本副町長 移住定住関係は県庁の地域振興課が担当している。課長に相談する。

井藤議員 肌美和だけが町内の登録事業者とのことだが、企業の登録方法の説明を求める。

坂本企画財政課長 熊本県から県内全ての市町村、及び、企業に対して通知が出ており、御船町で手を挙げたのは肌美和だけだった。令和元年度は県全体で申請はなく、令和2年度は県内で8件ほどの申請があったが御船町からは無かった。

今城仮設跡地を防災公園に

宮川議員 防災公園の計画は、復興計画や総合計画にはなかったと思うが、いつから話が出てきたのか。

島田建設課長 今城仮設団地の跡地利活用について庁内協議を進める中で、防災公園として利活用することが最善だという結論に至り、基本計画を策定した。

宮川議員 借用地だったので地権者に返すのが普通の流れではないか。地権者から売却の要望が出て活用する流れになったのか。

島田建設課長 基本的には元の状態に戻して返すのが仮設住宅跡地の正しい返還の仕方である。一方で、熊本地震のときに、本町には大きな道路沿いの町有地がなく、仮設住宅や災害ごみ置き場等の用地確保に非常に苦勞をしたという経験があり、防災目的の町有地確保が必要であると感じた。そのような時に今城仮設跡地の利活用の話が出て、地権者の協力も得られることになり計画を進めてきた。地域からも利活用の要望があった。

博物館振興基金から600万円繰り入れ

森田議員 恐竜博物館振興基金の繰入金、約600万円の説明を求める。

緒方社会教育課長 これはロッキー博物館とのプレパレーション事業にかかる費用の繰入金である。

ふるさと納税収入の使い道

福永議員 ふるさと応援基金を使用する方向性の説明を求める。

坂本企画財政課長 ふるさと応援基金は経費を除いた分をその年度で積み立て、翌年度中に使うようにしている。残しておくことなく、できるだけ活用することで自主財源の確保に努めていきたい。

～総務費～

防犯灯と街路灯

田上英司議員 防犯灯及び街路灯電気料という表現がある。防犯灯及び街路灯というのは、どのような位置付けか。

野口総務課長 防犯灯と街路灯を合わせて約2,500基分の電気料である。「防犯灯」は道路沿いに設置されているもの。「街路灯」は御船川の河川敷に設置されている街灯で防犯灯も兼ねている。

地域公共交通活性化協議会

井藤議員 地域公共交通活性化協議会負担金の説明を求める。

坂本企画財政課長 協議会設置の目的は2つある。1つ目は、令和3年度に素案を作成した地域公共交通計画の成案までの業務に係る委託料を約100万円見込んでいる。内容は、パブリックコメントの開催や御船町地域公共交通活性化協議会の運営・支援、成果品の作成である。2つ目は、地域公共交通計画に沿った施策の具体的な実施計画の策定に係る委託料を約880万円見込んでいる。内容は、バスターミナルの設置やデマンド交通、コミュニティバスの再編等である。また、協議会の運営サポートやソフト事業である「バスの乗り方教室」の開催などの費用も含んでいる。

井藤議員 協議会のメンバー、構成委員はこれまでと同じか。

坂本企画財政課長 同じである。

福永議員 地方バス補助金で、国や県の補助金はそれぞれいくらか。

坂本企画財政課長 地方バス運行等特別対策補助金は3,699万4,000円であるが、令和3年度の県補助金が約17万円で、それ以外は全て町の単費である。

空き家の持ち主が使える助成金

井藤議員 空き家活用支援助成金が15万円の6件ということで90万円計上されている。これで足りるのか。件数の増加には補正で対応できるが、1件当たり15万円とした根拠の説明を求める。

坂本企画財政課長 他市町村も参考にしつつ、不動産業者等から見積書を取った。家財道具の撤去費用が10万円、相続登記に係る費用が5万円と積算している。

井藤議員 その他にも水周りや屋根などの整備については検討しなかったのか。他市町村をどのように参考にしたのか。

坂本企画財政課長 市町村によって8万円、10万円、15万円、20万円と金額には違いがあり、相続登記と家財撤去を対象としているところが一番多かった。市町村によっては改修も対象とするところもあったが、今回は新規の補助金なのでこの金額にした。

井藤議員 この助成金と、移住者を対象とした「空き屋改修助成金」50万円とは併用できるか。

坂本企画財政課長 同じ家について併用可能である。

執行部にもタブレット導入

井藤議員 タブレット端末導入委託料の説明を求める。

野口総務課長 コロナ対策の財源でタブレットを執行部側に20台整備予定だ。今後、リモート会議や議会との連携も図っていく。当面はWi-Fiを使用するが、将来的なことも考え、SIMカード対応の端末を購入する予定だ。

4年度秋に復興祭を開催

福本議員 復興祭の運営業務委託料で710万円程度の予算が計上されている。内容及び時期の説明を求める。

坂本企画財政課長 仮設住宅入居者の再建やほとんどの復旧事業が完了したことなど、復旧・復興の取組みに一定の成果を挙げたことから、1つの節目として令和4年の秋に復興祭を開催する。当日は「復興の鐘」の除幕式も併せて執り行う。参加者は、犠牲者の遺族やボランティア関係者、カウンターパートの山口県職員を招き、約200名程度の規模で開催する予定である。当初は、震災が発生した4月に開催することを検討していたが山口県との協議の結果、秋頃開催する予定とした。4月には、町長が山口県知事を表敬訪問して感謝の意を伝える。

今後も進む電子入札

田上忍議員 これからは全て電子入札になっていくのか。

野口総務課長 令和3年11月から工事、建設に絡むコンサルタント業務で電子入札をスタートさせた。参加する業者がカードを作る必要があるので、業種別に登録が進んだものから拡張していく。今後も電子入札システムが展開していくということには相違ない。

田上忍議員 電子入札に移行して良くなった点、悪くなった点は何か。

野口総務課長 今回の電子入札システムはコロナ対策で整備した。入札会場に直接集まらないので感染対策の徹底ができる。また、紙入札ではそれぞれの指名業者関係に設計書や仕様書関係を送付していたが、電子入札システムでは全て電子で送るので、その分の手間がかなり削減されていることも利点である。さらに、開札後の情報も速やかに開示できるので行政はもちろん、業者側からも情報の速やかな取得ができていく。デメリットとして、業者側の負担が強いられることがあるが、行政側にとってはメリットのほうが大きい。

役場職員SDGsを学ぶ

田上忍議員 SDGs講演会の旅費について説明を求める。

坂本企画財政課長 令和4年度にSDGsの職員向け勉強会を行うための、講師の費用弁償である。職員が多いので2回に分けて行う予定だ。

行政区再編に新たな動きなし

田上忍議員 政区再編運営補助金で2地区とあるのはどこか。

坂本企画財政課長 迎町区と本町区である。

田上忍議員 その後、新たに再編の動きはあるか。

坂本企画財政課長 令和3年度は山間部を考えていたが、コロナ禍で集まることができず会議ができなかった。行政区再編準備補助金を予算計上しているので、1校区の再編を目指して頑張りたい。

世帯数が472件増加

岩永議員 区長委託料が前年度に比べて120万5,000円増額している理由は何か。

坂本企画財政課長 主な要因は世帯数の増加によるものである。令和3年の委託料は7,120世帯で計算していた。令和4年3月1日時点の世帯数が7,592世帯で472世帯増加している。

環境保全課へ県職員派遣

岩永議員 各種負担金の予算が前年度と比べて730万5,000円増額している理由は何か。

野口総務課長 増額要因は県から環境保全課への派遣職員1人の人件費負担金である。

電気料入札で経費削減を

福永議員 電気料の予算立てに当たり、入札等の検討はしたか。

野口総務課長 毎回議会でも指摘されているが、今回の予算はこれまでどおりのやり方である。電力自由化の折、契約入札関係の手続を進めるよう職員に指示をしている。県内でもいくつかの自治体で既に電力自由化による変更がされており、中でも宇城市が早々に入札を実行しているので情報提供を受け準備を進めている。入札による電気料の削減率は2割から3割見込めるので、町の公共施設関係を含めて検討していく。

清水議員 60力所、LEDに交換という説明があるが、主な場所はどこか。

野口総務課長 場所を指定するものではなく、従来の電球が切れたところから順次LEDに交換していくための予算として計上している。

公共施設等総合管理計画

福永議員 公共施設等総合管理計画の更新が今年はないがなぜか。

野口総務課長 公共施設等総合管理計画に沿った調査は、必ず年に1回は行うが、計画更新については令和4年度は計上していない。

YouTubeスタジオの有効活用を

福永議員 P R 事業の説明を求める。

坂本企画財政課長 YouTubeを活用した情報発信を行うために御船町 P R 動画の作成を委託する。令和3年度に町で整備したYouTubeスタジオは、町が情報発信を行うだけでなく、一般の方も S N S での情報発信に携わる機会を創出するために活用していく。

～民生費～

4月から18歳まで医療費ゼロに

福本議員 新しい子ども医療費補助制度の施行が4月1日からだが、今後のスケジュールと住民に対する周知方法の説明を求める。

沖こども未来課長 まず、この予算が可決されたら新しく対象となる高校生世帯へ申請書を発送する。また、すでに子ども医療費の受給者証を持っている世帯にも、3月24日をめどに新しい受給者証を発送する。また並行して、県内の医療機関への周知と、4月の広報やホームページなどを通じた新しい子ども医療費の助成の仕組みの周知を行う。

井藤議員 償還払い、現物給付、養育医療費の説明を求める。

沖こども未来課長 「償還払い」は入院の場合や県外の医療機関を利用した場合、受給者資格証を忘れた場合に一旦窓口で立替えて後日申請をして払い戻す仕組み。「現物支給」は診察や治療、投薬などのサービスを窓口負担なく受ける仕組み。「養育医療費」は1歳未満の未熟児の医療費において、償還払いと同様に一旦窓口で立替えて後日申請をして払い戻す仕組み。

シルバーヘルパーを支援

増田議員 ふれあい&ヘルプ事業補助金の説明を求める。

西橋福祉課長 シルバーヘルパーの活動に対する補助金。友愛活動や見守り活動に使われる。

山間部事業、今年は七滝地区で

田上忍議員 中山間地域の事業の説明を求める。

西橋福祉課長 第8期介護保険事業計画期間中に加入する地区として七滝地区を指定し取り組む予定だ。生活支援の担い手育成や通いの場の環境整備など、地域の実情に応じた活動を地域の方々と作っていく事業である。

小坂に新しく高齢者施設

中城議員 施設開設準備経費助成金特別対策事業補助金の説明を求める。

西橋福祉課長 平坦地区に、小規模多機能型居宅介護事業所を1件整備する計画において、事業者が対象施設を建設する費用に対する助成金だ。

中城議員 場所は決まっているのか。

西橋福祉課長 小坂地区内である。

保育士月給、県の平均に届かず

井藤議員 町の保育士のフルタイムの給与は17万9600円だが、全国・県内の平均はいくらか。

沖こども未来課長 令和2年の賃金構造基本統計調査では、正規、非正規を合わせた全国平均で24万9800円。熊本県での平均は、22万800円である。郡内の自治体と比較すると若干高くなっている。

井藤議員 保育士の給与の額は市町村ごとに自由に設定できるのか。

野口総務課長 御船町独自の条例の中で給与を位置付けている

避難要支援者は2,766人

宮川議員 避難行動要支援者の登録は現在どの程度か。

西橋福祉課長 御船町の避難行動要支援者数は2,766人。そのうち、名簿の提出に同意

が得られたのは1,520人である。

宮川議員 個別受援計画はできているのか。

西橋福祉課長 個別支援計画の作成は努力義務だ。確認書に避難場所や支援者を記入し、それを個別計画と位置付けている。リスクの高い人は、もう少し丁寧に個別支援計画を立てる必要があると考えている。

重層的支援体制整備事業を社協に委託

福永議員 重層的支援体制整備事業の説明を求める。

西橋福祉課長 前年同様、今年度も移行準備事業に取り組む予定だ。この事業は相談支援、参加支援、地域づくりの3つの事業を一体的に行う事業だ。相談支援は、暮らしの相談窓口を社協に設置している。中核的な施設としてこの事業を社協に委託して取り組んでいく内容だ。この予算は、社協に委託する事業費である。

～衛生費～

3回目ワクチン4月中旬までに終了目指す

田上英司議員 新型コロナウイルスワクチン接種事業費の説明を求める。

作田健康づくり保険課長 3回目の接種を見据えて予算を計上した。

田上英司議員 進捗状況どうか。

作田健康づくり保険課長 3月15日現在で65歳以上は87.5%だ。現在、64歳以下の接種に移っており、接種率が33.5%である。4月中旬までに3回目の接種を全部終わる予定だ。

森田議員 64歳以下の接種も4月中頃には終わるという説明だが、この分は令和3年度の補正予算で計上されていたのではないのか。

作田健康づくり保険課長 3回目接種は、令和4年4月以降も継続するのでその分の予算だ。

森田議員 ワクチン接種で年度をまたがるところの説明を求める。

作田健康づくり保険課長 令和3年度末で一度精算をして、4月以降に実施する分は令和4年度の予算で実施する。

藤木町長 新型コロナワクチン接種の予算は、令和3年度の補正予算を繰り越して実施する方法と、一度3月31日で切って新たに新年度の予算を立てる方法がある。今回は1

回整理するため後者の方法を選んだ。

地域連携保全活動

井藤議員 地域連携保全活動の主体どこか。

田中環境保全課長 主体は御船町、愛郷吉無田、吉無田高原を守る会、CJくまもと吉無田実行委員会、御船町地域おこし協力隊、田代地区住民である。

井藤議員 これは、どこの計画という位置付けか。

田中環境保全課長 御船町の計画である。

岩永議員 100万円の補助金は、どういう性格のものか。

田中環境保全課長 100万円の根拠として事前に計画書の提出を求めた。他の補助制度と一緒にある。

岩永議員 人件費にも使えるか。

田中環境保全課長 人件費も含まれている。

～農林水産業費～

農業関係者が叙勲

宮川議員 農業関係者で誰が叙勲受章されたか公表できるか。

井上農業振興課長 国から内示が来ていないので個人名は公表できないが、土地改良区の理事長以上の役職で、18年以上在職し、かつ理事長歴が8年以上の方を推薦している。

デュラム小麦で試作品

宮川議員 デュラム小麦でパスタの試作を作ったが今後の展開はどうなるか。

井上農業振興課長 令和2年の12月に助成金の補正予算を議決され、令和3年度の作付面積は3.7haあって収穫も終わり、製粉で約10トンの製品ができた。令和3年度は協議会で熊本県の単県事業に着手し、乾麺530袋等の加工品の試作やブランディングとしてロゴマークのデザイン等、産業技術センターで製粉の色素や菌の検査を行った。できた製粉等は、試供品として配布しPRを行っている。令和4年度は約4.5haの作付が予定されており、製粉等の販売体制について協議会で協議する。

宮川議員 販売はしたか。

井上農業振興課長 イベント等でPRのための販売を行っている。

元禄・嘉永井手の水位減少

宮川議員 防衛施設周辺整備業務委託料の説明を求める。

井上農業振興課長 七滝土地改良区が管理する元禄・嘉永井手に水位減少による水不足等が生じており、防衛施設周辺の生活環境の整備に関する法律に基いて大矢野原演習場との因果関係を明らかにするための実態調査を行っている。令和4年度が2カ年計画の2年目になり、調査の内容は、八勢川と亀谷川の年間の水位と水量の調査や、七滝土地改良区管内の水田に必要な水利用の調査である。

農業面からも浸水対策

宮川議員 農村地域防災・減災推進策定委託の説明を求める。

井上農業振興課長 近年、地震や集中豪雨等による災害で農業水利施設などが被災し、農用地だけではなく近隣住民の生命財産にも甚大な被害が頻発している。そこで、効果的な防災・減災対策を講じ、農業用生産の維持や農業経営の安定だけでなく地域住民の暮らしを確保する観点から、農業用施設等の整備利用及び保全の総合的に実施するために農村地域防災・減災推進計画を策定する。約10地区の危険箇所等の情報収集を行い、優先順位を付けながら国庫補助事業等を活用して整備を進めていく計画だ。

福永議員 10カ所くらいとの事だが、毎年のように浸水する西往還地区、落合地区は対象地域に入っているか。

井上農業振興課長 災害により破損し、人的被害が発生する恐れのある箇所等の把握を行うことが第一である。町内全域を考えているので、対象である。

狭地田の圃場整備

宮川議員 小規模農地基盤整備補助金の説明を求める。

井上農業振興課長 中山間地域の狭い農地を拡大し、農業生産性の効率を高めるための町単独事業である。対象地区は滝尾、水越、七滝、上野、田代と木倉の一部で、10a(1反)以上の区画に拡大する工事に対して補助を行う。1件の事業費が5万円以上で、施工地が同一地権者、同一地目であることが条件だ。畦畔除去1件当たりの補助額は、工事費の1/2で上限額を法高1m未満は10万円、法高1m以上は30万円の予算を計上してい

る。

飼料イネの作付け減少

宮川議員 飼料イネの育苗補助金が年々減っており、作付面積も昨年度より14ha減っている。原因は何か。

井上農業振興課長 例年、大豆等への転換や水稻の作付等により減少している。最盛期の平成15年度に82haあったが、令和4年度には21haを計画している。助成体系については検討する必要があると認識している。

地籍調査、令和33年まで

宮川議員 地籍調査はあと何年ぐらいかかるか。

井上農業振興課長 机上での計画では、令和33年度の完了を想定している。

宮川議員 森林環境税で、森林の境界立会いをしているデータを活用できないか。

井上農業振興課長 境界については活用できる。面積はGPS測量で点的な測量を行っているので、実際に地籍調査が入って測量を行う必要がある。

福永議員 できるだけ早く進める事にメリットしかないと思うが、町の認識はどうか。

井上農業振興課長 現在3班体制で調査を行っている。熊本地震に係る再調査が令和5年度までで完了し、その後は全て新規地区の調査に入れるということになるので、拡充した班体制ができる予定だ。

水前寺菜はどうなったか

田上忍議員 「御船川」（水前寺菜）と「デトレタ」（アイスクリーム）は現在どうなっているか。

井上農業振興課長 「御船川」は平成21年度に水前寺菜の里づくりの会を立ち上げて、町の特産品として町内外のイベントや販売店舗で試食宣伝会等を続けている。結果、県内外のテレビ番組に放映され、水前寺菜と御船町が全国に紹介をされた。「いさぎ」にも認定され、長年の活動が確立できたと認識している。現在は会に移行し取組んでいる。現在、栽培農家は5戸である。

「デトレタ」は、熊本地震を機に町内の若手農業者が連携し、平成30年度に御船町農産物産品開発協議会を立ち上げ、町内で生産された品物を使った商品を開発し、1個

450円で観光交流センターにて販売している。コロナ禍で現在のPR活動はメディアを通してのみ行っているが、会員からは状況を見ながらイベント等に参加しPR活動を率先して行っていく意向を聞いている。

マミコウロードの改修

中城議員 道整備交付金事業として1億100万円の予算があるが、場所はどこか。

井上農業振興課長 広域農道マミコウロードだ。

西往還水路のしゅんせつ

中城議員 西往還の水路しゅんせつの予算が1,600万円計上されているが場所はどこか。

井上農業振興課長 西往還の井島自動車横の用排水路から国道445号を横断し坂田製材所手前までの約220m区間のしゅんせつを行う。

世界かんがい施設遺産サミット in 熊本

井藤議員 サミット参加負担金の説明を求める。

井上農業振興課長 令和4年11月から12月に開催される世界かんがい施設遺産サミット in 熊本の2名分の参加負担金だ。

井藤議員 参加者と、参加目的の説明を求める。

井上農業振興課長 農業振興課整備係の職員2名が参加する予定だ。令和元年度に熊本連携中枢都市圏の作業部会において、世界かんがい遺産施設に関する連絡協議会が設立をされた。本来は令和2年度に開催予定だったがコロナ禍で令和4年に延期した。

井藤議員 御船町からも世界かんがい遺産施設に登録するのか。

井上農業振興課長 岩永議員から令和元年に一般質問を受け、土地改良区やNPOと協議を重ねてきたが、どうしてもまだ地域でまとまりができてない。今後とも土地改良区やNPOと連絡調整を取りながら進めていく。

瓜山でサル2頭捕獲

井藤議員 イノシシ、シカ、サルの報償金は今どのくらいか。

井上農業振興課長 1頭当たりの報償金は以下の通り。

	町	県	国	合計
イノシシ	5,000円		7,000円	12,000円
シカ	1,000円	1,000円	7,000円	9,000円
サル	11,000円	11,000円	8,000円	30,000円

井藤議員 今年度の捕獲量はどうか。

井上農業振興課長 イノシシは12月末時点で208頭。シカは年度年明けてからの報告なので正式にはわからないが40頭以上はあったと記憶している。ちなみに、令和2年度は42頭だった。サルは近年捕獲実績が無かったが、今年度は2頭、瓜山地区で捕獲された。

井藤議員 サル2頭の捕獲があったということだが、サルが増えてきているのか。

井上農業振興課長 サル被害は10年以上前からあり、美里町と甲佐町に3つ程度の群れがあると聞いている。水越、竹の迫、下梅木周辺の栗やシイタケ等に被害が及んでいるが、御船川を渡っての被害は今のところ聞いていない。

岩永議員 もっと若手の自衛捕獲隊を作るべきじゃないか。

井上農業振興課長 駆除隊員の高齢化が進んでおり、5年後、10年後を想定して話し合いを進めている。若干ではあるが毎年男女問わず銃猟の申請をされる若手もいるので、駆除隊に入るための技術を磨いてもらいたい。また、令和3年度からくくりわなによる捕獲を駆除隊に依頼した成果として、シカの捕獲頭数が確実に増加した。他にも農林業者等10人程度を対象に佐賀県への研修に行ったり、講師を読んでくくりわなのかけ方の実習などを行ったり、各地域に出向いて電柵の張り方の研修を行っている。引き続き、防除と捕獲と両面で積極的に対策を進めていく。

林道高松線路面補修工事

井藤議員 林道高松線路面補修工事の説明を求める。

井上農業振興課長 町の管理林道である林道高松線の中央付近が長年の通行によって劣化等が発生し、窪みが多数発生して農業者や林業者の通行に支障がある。国の緊急自然災害防止対策事業を活用して補修工事を行う。施工面積220メートルの損傷の激しい路面の剥ぎ取りと舗装を予定している。

～商工費～

観光案内看板

井藤議員 観光案内看板の予算の説明を求める。

鶴野商工観光課長 現在、歌野商店前の交差点と緑の駅の敷地内に設置してある古い情報の既存案内看板を板面のみ張り替える。板面の内容は、御船町全体の観光スポットを記した地図を想定しており、作成した地図データは町ホームページ等でも閲覧できるようにする予定だ。

井藤議員 地図データは新たに作るのか、既存のものを再利用するのか。地元の意見を聴取するのか。

鶴野商工観光課長 既存のものはかなり古い情報なので作り直す。また、作成前には様々な関係団体に意見を聴取する。

企業誘致活動で東京に5回

藤川議員 企業誘致活動で東京への旅費が5回分あるがどのような活動をするのか。

鶴野商工観光課長 立地をお願いしたり、情報収集をしたりする。町長に随行する形や、単独で企業誘致の交渉を行う形など様々な活動が考えられる。

藤川議員 福岡にも3回分の予算が計上されている。東京5回、福岡3回のみの活動では不十分ではないか。もっと予算をかけて、大いに外に出て企業誘致をしてほしい。

鶴野商工観光課長 コロナ禍もあり、いたずらに東京や大阪などの大規模都市圏に営業に回することは想定はしていないが、必要に応じて取り組んでいく。

観光交流センターの看板

福永議員 以前の議会で、観光交流センターの看板を設置すると答弁があったが、この予算のどこにその設置費用が入っていて、いつ頃設置される予定か。

鶴野商工観光課長 令和4年度の予算には計上していない。交流センターのあり方について、恐竜博物館と様々な協議をする中で解決して計上する。

バイオマス債権支払

福永議員 バイオマス債権支払督促郵便で1,575円及びその回収にかかる代理人弁護士委託料200万円について、今後の方針の説明を求める。

鶴野商工観光課長 令和3年度に行った、前町長山本氏の財産開示請求及び山本氏本人への裁判所からの審尋結果を踏まえ、法律に基づき債権回収に係る強制執行の申し立てを行うための弁護士委託料だ。今後の進め方は、予算承認後、新年度に入ってから弁護士と相談しながら早急に進める。

福永議員 現在、債権額は遅延損害金を含めていくらか。

鶴野商工観光課長 最後に催告状を発した令和3年9月時点での債権額及び遅延損害金の額は、元金9,279万3,000円、遅延損害金4,910万4,021円で、合わせて1億4,189万7,021円である。

福永議員 約1億4,000万円を滞納している状況は、徴税の障害にもなり得る。一日も早く進めるべきと考えるがいかがか。

鶴野商工観光課長 当該問題は早急に解決すべきものと承知している。令和3年度の財産開示請求と本人への審尋を踏まえて、弁護士と相談の上、早急に進める。

～土木費～

樋門管理の自動化すすむ

福本議員 樋門は建屋が自動化して撤去されてたが、今後のスケジュールはどうなっているか。

島田建設課長 御船川沿いに樋門管理の箇所が10カ所ある。令和3年度に国が自動化、フラップゲート化を図った箇所が8カ所。委託料の方向性が出ていないので例年と同額程度の予算を計上した。樋門管理が自動化されたことで操作員が大雨時に現地で行う作業はなくなるが、通常の管理として月々の点検や周辺の除草作業は残る。

ホテル周辺の浸水対策

中城議員 西往還地区浸水対策設計業務委託料800万円の説明を求める。

島田建設課長 複合型宿泊施設建設地前の町道の下に設置されている暗きょボックスが浸水の原因になっているのではないかと近隣住民から指摘を受けている。昨年の冠水状況等もふまえて、実際にどういった浸水対策が必要か調査等を行う。

高山中央線改良いつか

中城議員 町道高山中央線測量の委託料が800万円計上されている。工事施工はいつか。

島田建設課長 用地買収までうまく進めば、令和5年度中には工事に着手できる。

町道小敷田西往還線の道路改良工事

中城議員 セブンイレブンがある交差点の改良もするのか。

島田建設課長 セブンイレブンの駐車場の一部を道路用地として提供いただく計画だ。用地交渉がまとまったので、4月早々の発注に向けて手続を進めていく。

四宮橋の開通はいつか

田上忍議員 四宮橋の開通はいつか。

島田建設課長 令和4年5月に仮の開通をする。かなり盛土して高くなっているので、道路の形状を安定させるために、まずは形状を整えた上で仮舗装をしある程度の通行期間を設ける。並行して旧橋の撤去を令和4年度中に完了させ、全てが終わってから本舗装をして最終的に開通する。

老朽町営住宅の住替えを促進

福永議員 老朽町営住宅の状況はどうなっているか。

島田建設課長 戦後まもなく建てられた老朽化した木造住宅があと14戸残っており、入居中の住宅は10件である。入居者には、住替え等の案内を職員が1戸1戸回ってお願いしているが、なかなか移転に応じていただけない状況だ。住替え補助等も整備したことで、これまで20件の住替えが進んでいる。今後も課題を少しでも解決しながら、住替えに応じていただけるように対応していく。

～消防費～

消防団員の出勤報酬

森田議員 消防団員の出勤報酬の説明を求める。

野口総務課長 出勤報酬は1時間当たり1,000円。さらに、現場までの交通費として最初の1時間には500円加算する。

森田議員 今は個人口座への振り込みになったが、班や分団の運営費についてはどう考えているか。

野口総務課長 分団の運営に支障を来さないよう、各分団への交付金に会議費という

項目を設けた。そこで、分団長、副分団長、班長の会議に要する費用等を積み増ししている。

井藤議員 分団に対する交付金はどういった配分の方法なのか。

野口総務課長 まず運営費として、全団員数に単価1,000円を掛けたものを8分団で均等割して交付する。また、会議費として、分団長、班長等が会議に出ていく回数に単価2,000円を掛けたものを交付する。それから、通信費として、分団の班数分を交付する。

消防団員の雨具

森田議員 令和3年度、雨具の整備を行ったと記憶しているがどうなったか。

野口総務課長 消防団員の安全備品整備事業助成金を活用して、雨具249着を購入し各分団に配布した。この助成金は100%事業だったので、また100%助成の事業があれば積極的に申請して不足分を整備する。

森田議員 補助金が取れない場合は、何かの予算を付けて確保するのか。

野口総務課長 まだ完全に行き渡っていないので、臨機応変に検討し対応する。

水防団

森田議員 水防団も消防団が担うのか。

野口総務課長 御船町地域防災計画の中で、水防団は御船町消防団であるとの位置付けをしている。

児童・生徒への報奨金

田上英司議員 消防行事における御船中の吹奏楽部と幼年消防クラブに対する報償金として、1人当たり600円とする根拠は何か。

野口総務課長 今までの経緯等を踏まえて単価を決定した。

滝尾地区に水防倉庫

宮川議員 滝尾地区に水防倉庫の予算計上があるが、資機材等の予算は組んでない。資機材等はどうするのか。

島田建設課長 資機材等については、消耗品費の30万1,000円の中で調達する。

非常用資材の備蓄

宮川議員 非常用食糧は今回予算計上されたものを含めると約何%の備蓄ができるのか。

野口総務課長 これを整備すると約4割の備品が揃う。今後も積極的に予算確保して備えていく。

宮川議員 防災計画の備蓄計画の中で非常用消耗品という項目もあるが、そちらの備蓄はどの程度進んでいるのか。今回は予算計上していないのか。

野口総務課長 消耗品費の非常用消耗品の中で、紙おむつを2,400枚整備するようにしている。また、町で災害協定を結んでいる事業所等からも調達できる。

リアルハザードマップ

福本議員 リアルハザードマップの説明を求める。

野口総務課長 御船川沿いで浸水の高さを電柱等に表示する。主に、御船川を中心に10カ所を区長とも協議をしながら選定して設置する。

福本議員 既存の電柱を使用するのか、それと新たに設置するのか。

野口総務課長 既存の電柱で考えている。電柱の管理者への協議を経て表示する。

福本議員 県河川と国河川の浸水想定区域があるが、どちらを表示するか。

野口総務課長 国の浸水想定の高さを示す予定だ。

井藤議員 目線より高いところにあると気付かない場合がある。また、子ども達も読めるように読み仮名を振るなど、より多くの方の目に付くような工夫をしてほしい。

野口総務課長 誰でも視認できるような標識に努める。

女性消防隊も研修実施

井藤議員 消防団員研修の女性消防科の説明を求める。

野口総務課長 熊本県の消防学校の研修の一環である。女性消防科の研修内容は規律訓練、救命救助、ポンプ操作等がある。女性消防隊23人中、令和4年度は10人を計画している。

御船町の国民保護計画

井藤議員 御船町の国民保護計画を策定していないという話を聞いたが、この予算の

中にも新しく作成するような費用は出ていない。世界情勢が不安定になってきているが体制は大丈夫か。

野口総務課長 一刻も早い策定に向けて業務を進めている。

井藤議員 策定を進めているということで安心したが、策定したらホームページで公開するか。

野口総務課長 策定後に速やかにホームページ等で公開し、議会にも報告する。

個別受信機の在庫は

田上英司議員 戸別受信機は何台備蓄しているか。

野口総務課長 平成23年度に1,300個を購入し、令和4年2月末現在で1,143台を設置した。残りが157個なので、今回の当初予算で300台分の購入費を計上した。

防災公園の広さと単価

福永議員 防災公園の広さと坪単価はいくらか。

島田建設課長 面積は約6,000㎡、坪単価は今の計算上は4万7,850円だ。

福永議員 防災公園の実施設計の算定根拠はあるか。

野口総務課長 設計業務委託の内容として、基準点測量、現地測量、調整池の計画を含む全体計画、また、5,000㎡を超えることから開発許可に必要な書類等作成までを含む委託料だ。

防災訓練はするのか

福永議員 今年は何訓練や防災訓練はあるのか。

野口総務課長 給食センターで調理訓練を行う。これに併せて、防災訓練等を実施する。

～教育費～

化石返却いま必要か

森田議員 プレパレーション事業で、クリーニングできた化石の返却分の予算がある。この事業は令和2年度にロッキーマuseumへ返却する予定だったが、コロナ禍で返却できず令和3年度事業で計画した。しかし、令和3年度もコロナ禍で実行出来ず令和4年度に

変更したということか。

緒方社会教育課長 その通りだ。令和2年9月にクリーニングを完了し、10月には返却する計画で予算を組んでいた。

森田議員 令和2年度は、新型コロナの発生時期で仕方ないにしても、なぜ令和3年度に返却できなかったのか。

緒方社会教育課長 ロッキー博物館側の感染状況を踏まえて、来熊できないということだったため。

森田議員 この事業は税金でまかなわれている。令和2年度はともかく、なぜ令和3年度にできなかったのか。令和4年度の予算も倍以上になっている。予算の根拠を聞きたい。

緒方社会教育課長 コロナ禍のため、待機期間が12日程度あることを想定して18泊19日とした。運搬費は令和2年度、3年度と同じ業者からの見積りであるが、海上輸送が前回より約4倍になり増額している。

森田議員 令和3年度で終わっていればこういう問題はなかったはずだ。運搬費の見積もりも1社で、予算の根拠が見えない。このように根拠のない予算は、言いたくないが反対だ。

井藤議員 現在、運搬費が倍以上になっている状況で、令和4年度に返さなければいけないのか。令和5年度以降に価格が安定してからではいけないのか。交渉はしたのか。

緒方社会教育課長 ロッキー博物館から、全体骨格の一部であるからと、早い返却を求められている。ただ、返却時期を延ばす交渉はしていない。

滝尾小プールと連絡に無線使用

清水議員 滝尾小にトランシーバー購入とあるが、どういうときに使うのか。

西本学校教育課長 プールを利用する時期、校舎の職員とプールで授業する職員間で使用する。

学校エレベーターの保守点検

清水議員 エレベーターの保守点検で昨年は御船小と七滝中央小で異なる金額だったが、今年は同じ料金になるのか。

西本学校教育課長 見積りを取った結果、同じ料金だった。

御船小正門側に壁を設置

福本議員 御船小防球ネット設置工事の委託料と工事費の説明を求める。

西本学校教育課長 校舎新築の時、御船郵便局側に作った工事車両の出入り口に壁を設置し、排水口及び壁の上に防球ネットを設置する。

スクールバス予算の増減

福本議員 スクールバス関連で、予算の増減が出ているがその説明を求める。

西本学校教育課長 七滝中央小は学校の申し出により便数の減により減額。御船中は、タクシー料金改定による増額と、迎車料金を取りたいという申し出があったため増額している。

校舎の長寿命化80年まで

福本議員 木倉小の設計と工事費の説明を求める。

西本学校教育課長 設計監理業務委託料は木倉小校舎の増改築の他、教室改修工事の分も含まれている。工事費は教室改修工事請負費の予算を計上している。

田上忍議員 木倉小校舎の増改築の場所はどこか。

西本学校教育課長 校舎の奥である。木造で建てるか、プレハブで建てるかを相談している状況だ。

田上忍議員 木倉小校舎は築何年か。建て替えの時期ではないか。

西本学校教育課長 築43年経過している。全ての校舎で長寿命化が求められており、国は80年を目安と考えている。建て替えのハードルはかなり高い。

タブレットの修繕費

増田議員 タブレット修繕費の説明を求める。

西本学校教育課長 令和3年度に購入したタブレットの修繕費。1年間はメーカー保証があるが、それが切れた後の修繕費である。

「成人式」→「二十歳を祝う会」

宮川議員 二十歳を祝う会の記念品の予算があるが、成人年齢が18歳に引き下げられても御船町は二十歳のときに式典を開催していくのか。

緒方社会教育課長 他町の動向を見たが、本町は20歳で式典を行うことで決定し、今後も「二十歳を祝う会」としてお祝いをする。

御船中に女子更衣室を

中城議員 みんなの家移築設計委託料が400万円、工事費が1,700万円計上されているがこの説明を求める。

西本学校教育課長 今城みんなの家を御船中のテニスコート付近に移設し、生徒の女子更衣室としてだけでなく、地域の方も利用できるようにする予定だ。

文化・芸術体験教室

井藤議員 文化・芸術体験教室の内容の説明を求める。

西本学校教育課長 文化・芸術を体験するもので、文化庁や県の文化課が実施している音楽や演劇、伝統芸能などに子どもたちが触れる体験教室の委託料。令和4年度は御船小が人形浄瑠璃、滝尾小学校が九州交響楽団を希望している。

井藤議員 平成音大との連携はできないか。

西本学校教育課長 平成音大にも相談はしている。

放課後子ども教室を全校に

井藤議員 放課後子ども教室は、御船小と木倉小のみで他の学校ではないのか。

緒方社会教育課長 全校開設を目標にしているが、学校と地域の連携事業であり、コーディネーターが不足しているため現在は2校のみで実施している。

井藤議員 コーディネーターを確保するために何か工夫されたか。

緒方社会教育課長 地域の方をお願いしているが、なかなか見つからないのが現状である。

博物館に毎年6000万円操出し

藤川議員 恐竜博物館の基金積立の説明を求める。

緒方社会教育課長 特別展の収益並びに利子、それから寄附によるもの。

藤川議員 特別展だけでは毎回利益が出ていた。逆に、博物館では毎年利益は出ていないのか。

緒方社会教育課長 6,000万円程度の繰出をしているのが現状である。

藤川議員 一般財源から6,000万円程度繰出しているということは、町民税を使っているということ。特別展だけの儲けを基金として積立てるのが適切なのか。

緒方社会教育課長 特別展で利益が出たので基金に積み立てている。運営費に繰り出すことは現在行っていない。

藤川議員 特別展の利益は基金に積み立て、損した分は一般財源から繰り出す。こういう財政のやり方で大丈夫か。

坂本企画財政課長 基金は寄附金や特別展の経常利益が出た分を積み立てている。今後は協議して一般財源を使わない方向で持っていきたい。

藤川議員 毎年6,000万円程度の赤字が出ている一方で、約2,000万円の貯金を持っているのはおかしいのではないか。

緒方社会教育課長 一般会計ではわかりにくい状況である。今後考えていく。

藤川議員 今後、特別会計にした方が問題は起きないと思う。不明瞭な点がないような会計をしてほしい。

森田議員 令和2年から令和3年にかけて特別展が開催されたが、この時は約80万円の赤字だった。一般会計から500万円借り実施した特別展だったが、元金の返済はできていない。基金の積み立てから補填して元金を返済するのが当然ではないか。

緒方社会教育課長 負担金を支出した分は一般会計に戻していた。この運用の仕方は、今後改善していく。

中学校の部活動指導者

田上忍議員 部活指導者の謝金の説明を求める。

西本学校教育課長 部活動指導者謝金は、部活動指導員とは別にボランティアで来ていただく指導者の方に支払う謝金である。

田上忍議員 会計年度任用職員の部活動指導員の説明を求める。

西本学校教育課長 任用が決定しているのは、柔道と女子バレーボール部の指導者である。現在、ソフトテニス、卓球、男子バレーボールの指導者について、候補者の選定が行われている。

【議案第58号 令和4年度御船町国民健康保険事業特別会計予算】

40歳健診で特典1万5000円相当

井藤議員 特定健診受診率向上対策の保健指導用品の説明を求める。

作田健康づくり保険課長 40歳の節目の年の健診を今回企画した。また、積極的に受診していただくために特典として健康グッズを準備した。

井藤議員 受診率の目標設定はできているか。

作田健康づくり保険課長 目標は60%と高く設定している。1万5,000円の健康グッズを特典として渡し、健康意識をしっかりとって毎年受診をしてもらえるよう頑張っていきたい。

【議案第60号 令和4年度御船町後期高齢者医療事業特別会計予算】

中城議員 納付金の歳出予算が4,900万円増えているが、75歳以上の後期高齢者が増えたからか。

作田健康づくり保険課長 被保険者増加に伴い、医療費が増加したため。

【議案第61号 令和4年度御船町緑の村運営事業特別会計予算】

緑の村に消防水利の確保を

井藤議員 地元の消防団から水利確保の要望を出したと聞いたが反映できなかったのか。

鶴野商工観光課長 6分団からキャンプ場内の消火施設、防火用水等の整備について要望があった。地域防災係と協議を水利確保の検討をする。

被災したバンガローの解体

田上忍議員 施設修繕費の説明を求める。

鶴野商工観光課長 設備や施設の破損がたびたび起こるので、臨時的に修繕ができるように予算計上した。

福永議員 解体費についての説明を求める。

鶴野商工観光課長 今回はバンガローの解体のみ計画している。再利用ができるものはリノベーション等で対応していく。

【議案第62号 令和4年度御船町公共下水道事業特別会計予算】

田上忍 全体計画及び事業計画見直しについて説明を求める。

田中環境保全課長 小坂小の道向かい側の新宅地造成地を含め、計画の練り直しを行う。

【議案第64号 令和4年度御船町水道事業会計予算】

中城議員 甘木の水道管布設替えの舗装はどんな舗装をするか。

田中環境保全課長 水道の工事終了後、全面舗装を行う。